

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	18176
課題名	人工心肺使用時における超音波血流モニターを用いた栓子気泡の解析
研究期間	倫理委員会承認日～2023年10月1日
研究の対象	2018年10月1日～2023年10月1日まで 当院で人工心肺を用いた手術、治療を受けられた方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：性別、年齢、既往歴、合併症、身長、体重、血圧、脈拍、全身血管のCT、超音波検査、術後脳神経機能状態 等） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究の意義、目的	心臓手術等に用いられる人工心肺装置は、非生理的な送血により少なからず気泡や栓子を体内に送り込んでいる事が分かっています。新しく開発された超音波頸動脈モニターを用いることで、使用する人工心肺の運転方法や取り付ける部位の違いにより、気泡や栓子の量にどの程度違いが出るか測定させていただきます。そしてデータを解析することにより将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。
研究の方法	全身麻酔等により眠った状態で頸動脈上の皮膚に超音波エコーのプローブ（探触子）を貼付します。人工心肺装置が作動している間、エコーのデータを採取します。得られたデータを集め解析し一定の見解を出します。
その他	
お問い合わせ先	<p>試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 0166-69-3539 旭川医科大学病院診療技術部 臨床工学技術部門 研究責任者：本吉 宣也</p>